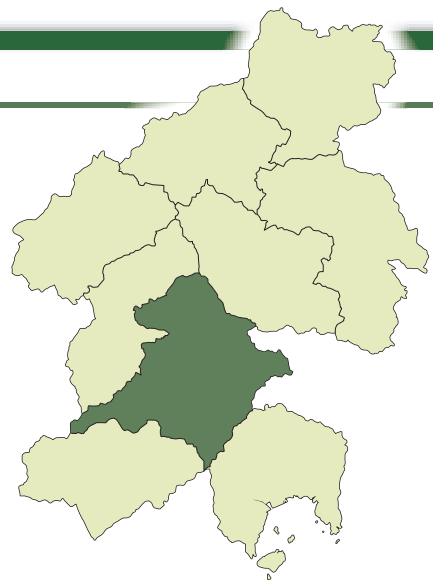


1 西条地域



1 地域の概要

西条地域は、東広島市の中央部に位置し、国分寺が置かれるなど古くから安芸地域の中心地で、西国街道の四日市（現在の西条駅南口周辺）は、江戸時代に宿場町として栄えました。明治期には、米作が盛んな西条盆地の特性を活かし、山陽鉄道の開通を契機として日本酒が盛んに醸造され、今日では灘（神戸市・西宮市）・伏見（京都市）とともに三大銘醸地と称されています。また、本市のまちづくりの起点となった賀茂学園都市建設、産業基盤の拡大をもたらした広島中央テクノポリス建設の中核となる地域であり、広島大学や広島中央サイエンスパークの建設をはじめ、ブルーバールや下見学生街などの整備により、国際学術研究都市を象徴する機能や施設の集積が進み、本市の活力を牽引する地域となっています。

2 まちづくりにおける現状と課題

市制施行直後の昭和 50（1975）年には 30,101 人であった人口が急増し、西条地域の人口は、現在、約 82,000 人となっています。人口の増加が続く中、4,500 人を超える外国人が生活するなど、国際化が進展する地域となっており、近年では、西条駅における自由通路の整備、西条エアポートリムジン・西条市街地循環バス「のんバス」の運行開始、小中学校の新設、東広島芸術文化ホールくららや新美術館（令和 2 年度開館予定）の整備など、都市としての機能が充実し、分譲マンションやビジネスホテルの増加にみられるように、市街地の高密度化や拠点性の向上が続いています。

一方、市の顔となる拠点としての性質を持ちながら、本地域においては魅力的な雇用の場が少なく、大学生の定着が低調であることや、大学から駅及び市街地等を結ぶ交通ネットワークや、高度医療機能の維持・強化、都市化の進展に伴う保育所の不足、交通渋滞、雨水排水に係る課題等の顕在化、地域コミュニティの希薄化なども課題となっています。

これらを踏まえ、本地域では、市全体の成長を牽引していくとともに、経済的な豊かさと暮らしやすさにつながる定住環境の充実を両立させ、地域の中だけでなく、対外的にも魅力が伝わるよう、まちづくりに取り組んでいく必要があります。

また、これまでに備えてきた機能をさらに強化し、広島市等の都市部や広域・高速ネットワークからのアクセス性の良さを活かすとともに、地域の担い手となる若者世代にとって魅力的な雇用や産業創発力の喚起、環境と調和した魅力ある居住環境の整備などにより、都市としての拠点性を向上させていく中で、この地域から次々とイノベーション※1 が起こり、内外に幅広く波及していくような、国際学術研究都市の象徴となる施策が必要です。

※1 イノベーション：経済発展の最も主導的な要因。「新結合」「新機軸」。新たな価値を創造し社会に大きな変化をもたらす幅広い意味での革新。

3 まちづくりビジョン

(1) 将来像

地域の現状と課題を踏まえ、まちづくりにおける将来像を次のとおりとします。

新たなテクノロジーによる次代の創造と 学術・研究・国際化を先導するまち

(2) 主要な施策の方向性

基本計画に掲げる施策とともに、本地域で推進していく主な施策は次のとおりです。

仕事 づくり

項目	施策の方向性
産業イノベーションの創出	<ul style="list-style-type: none"> ● 大学、研究機関等の集積の活用とともに、企業における AI ※2/IoT ※3 の導入支援等により、産業イノベーションの創出を図ります。
農山漁村の魅力づくりと農林水産業の活性化	<ul style="list-style-type: none"> ● 優良農地を活かした都市近郊型農業を推進するとともに、農業参入企業の誘致を図ります。 ● 道の駅を中心とした地域製品の魅力向上を図ります。 ● 産学官連携等による特産品の振興を図ります。
地域資源を活かした観光の振興	<ul style="list-style-type: none"> ● 酒蔵通りにおけるブランド力の向上を図ります。 ● 酒まつりをはじめとする観光イベントや、魅力ある芸術・文化・スポーツイベント、マルシェ等の推進により、中心市街地ににぎわいを生み、求心力を高め、観光拠点化を推進します。

暮らし づくり

項目	施策の方向性
暮らしを支える拠点地区の充実	<ul style="list-style-type: none"> ● 西条駅周辺に多様な都市機能を集積させ、中心市街地の活性化を推進するとともに、コンパクトで機能的な市街地の形成を図ります。 ● 下水道等の基盤整備を含む市街地整備事業等により、拠点地区ごとに良好な住環境を形成するとともに、移住定住の促進に向けた土地利用規制のあり方について検討します。 ● レクリエーション及び憩いの場となる東広島運動公園等の整備を推進します。
安全で円滑な生活交通の充実	<ul style="list-style-type: none"> ● 身近な交通道路網となる都市計画道路等の整備を推進します。 ● 歩道や自転車道を含め、道路のバリアフリー化を推進し、安全・安心な移動空間を形成します。
多文化共生と国際化の推進	<ul style="list-style-type: none"> ● 留学生、研究者、技能実習生等の外国人市民の生活環境の充実を図るとともに、多様な言語・文化等の違いを超えて活動を支援します。

※2 AI：Artificial Intelligence の略。人工的につくられた人間のような知能、ないしはそれをつくる技術。

※3 IoT：Internet of Things の略。モノのインターネット化。様々な「モノ（物）」がインターネットに接続され、情報を交換することにより相互に制御することが可能となる仕組み。

人づくり

項目	施策の方向性
乳幼児期における教育・保育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域特性に応じた幼児教育等の子育て支援環境の充実を図ります。
高い教育力と伝統を活かした学校教育の実践	<ul style="list-style-type: none"> ● 教育の質を高め「生きる力」を育むため、特色ある教育活動の推進、教育環境づくりを進めます。
市全体が「学びのキャンパス」となる環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> ● 生涯学び、活躍できる環境として、学習活動の充実、芸術文化活動の活性化を進めます。 ● 大学や試験研究機関等との連携の充実を図ります。 ● 西条酒蔵通りや安芸国分寺など郷土の歴史の保存と活用を推進します。

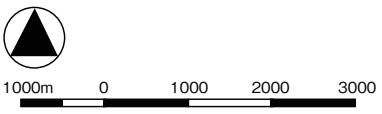
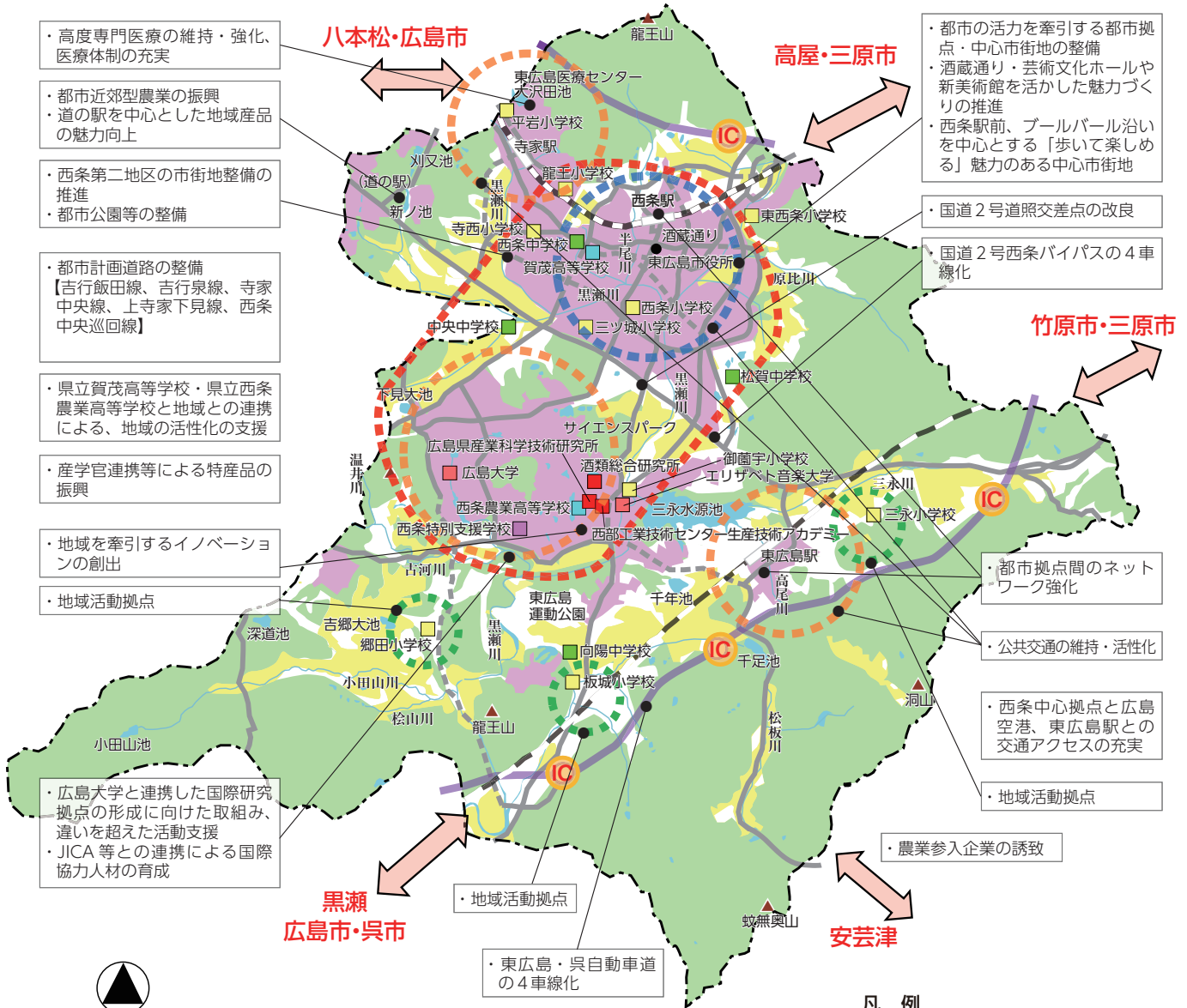
活力づくり

項目	施策の方向性
学術研究機能の発揮による都市活力の創出	<ul style="list-style-type: none"> ● 国際的研究拠点の形成に向けた取組みを進めます。
多様性豊かな市民の力が輝くまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ● 青少年・学生の力を活かし、交流・連携事業を推進します。 ● 創業・起業と連動した移住・定住の促進とともに、交流人口の拡大を図ります。 ● 県立賀茂高等学校・県立西条農業高等学校と地域との連携による、地域の活性化の支援を図ります。
都市成長基盤の強化・充実	<ul style="list-style-type: none"> ● 西条駅前、ブルバール沿い、酒蔵通りを核とし、中心市街地にふさわしい都市機能の充実を図るとともに、「歩いて楽しめる」魅力ある都市空間を形成します。
交通ネットワークの強化	<ul style="list-style-type: none"> ● 国道2号バイパス、国道375号の4車線化等の整備促進など、交通ネットワークの充実を図ります。 ● JR、バス等の利用を促進し、サービスの維持、活性化を図ります。 ● 大学や市街地等から広島空港、東広島駅へのアクセス性向上を図ります。
未来を感じるプロジェクト挑戦都市	<ul style="list-style-type: none"> ● AI※1やビッグデータ※2等、最先端の技術を活用し、未来の暮らしを実現する取組みを積極的に展開します。

安心づくり

項目	施策の方向性
災害に強い地域づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ● 被災箇所の早期復旧を進めるとともに、黒瀬川などの河川改修の促進や、ソフト対策等の防災・減災対策を推進します。 ● 都市型災害（浸水対策等）への対策を推進します。
総合的な医療体制の確立	<ul style="list-style-type: none"> ● 高度専門医療の維持・強化、救急医療体制の充実に努めます。
健康寿命の延伸による生涯現役社会の実現	<ul style="list-style-type: none"> ● 健康維持や介護予防のための通いの場や地域サロンの充実を図ります。
誰もが生き生きと暮らせる地域共生社会の実現	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域において、気軽な交流の場、障害の有無や年齢等にかかわらず、全ての市民が集える場づくりを進めます。
安心して子どもを産み育てられる環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> ● 待機児童の解消を図るため、保育施設を計画的に整備し、地域の特性に応じた保育サービスを提供します。 ● 母子保健機能を備えた子育て支援拠点の確保に努めます。 ● 子育て支援機能の充実、子育てサポーターの育成を進めます。

(3) 構想図



凡例

拠点地区	山林
都市拠点	農用地区域
特定機能拠点	市街化区域、用途地域
地域拠点	主な山
地域活動拠点	主な河川
	主な池等
	インターチェンジ
	高速道路(破線は計画区間)
	主な道路(破線は計画区間)
	鉄道
	小学校
	中学校
	高等学校
	大学
	特別支援学校
	公的研究機関

※1 AI : Artificial Intelligence の略。人工的につくられた人間のような知能、ないしはそれをつくる技術。
 ※2 ビッグデータ : スマートフォン等を通じた位置情報や行動履歴、インターネットやテレビでの視聴・消費行動等に関する情報、小型化したセンサー等から得られる膨大なデータ。